



## 『失敗こそが最大の財産～傷だらけの中に道がある』 魂のヴォーカリスト杉山裕太郎講演ライブ！

杉山裕太郎

すぎやまゆうたろう

魂のヴォーカリスト

### 想定する対象者

中学生～大学生までの学生、20代～30代の若年層。

### 背景・課題

やりたいことがない、挫折に弱く生きる力がない若者が多いと言われる背景には、ネット社会や携帯電話の普及によるコミュニケーション能力低下や、現実と向き合う機会を奪われてきた者が多いことが挙げられる。

近年、若年層の自殺や凶悪事件が多発し、社会問題にまで発展するケースが急増しているのも、そのような背景が大きく関与していると考えられる。

### コンセプト/メッセージ

薬物中毒、元暴走族というどん底から見事に立ち直った魂のヴォーカリスト

大学を首席で卒業後、業種・業態問わず様々な職業を経験し、自らの道を自らが切り拓いてきた杉山

一度しかない人生、自分の望むことに挑戦し、「たとえ失敗しても人生に無駄なことなど一つも無い」と伝えたい。  
元氣と自信を喪失してしまった若者たちへ、魂の歌を交えたエールを送り、生きる勇気と力を与えたい。

### 内容

#### 非行の時代

- ・賢い良い子から非行少年へ
- ・退学、家出
- ・暴走族リーダー
- ・薬物中毒

#### 親からもらったコトバ

- ・更生に至るまで
- ・親子関係
- ・言葉の重要性

「  
」更生した時に出来た曲

失敗や苦勞は買ってでもしろ。

やりたい事を仕事にする為に

「  
」若者たちへのメッセージソング

急増する残忍な事件はコミュニケーション不足が引き金

ネット社会との付き合い方

魂のメッセージ3カ条

## 根拠・関連する活動歴

中学時代から非行に走り、元暴走族リーダーで薬物中毒だった青少年期。  
“親からもらったコトバ”によって親の愛情に気づき、23歳の時に更生。そこからサラリーマンを経て大学に入学。教員免許や宅建などの資格を取得し大学を首席で卒業。卒業と同時に歌手を目指して上京し、CDデビューやラジオ番組、役者などを経て、過去の経験を生かした歌を交えた講演ライブ活動を開始。

## 実績・評価

東京岐阜県人会(青年部)、NPO法人G-net(学生)、岐阜県大垣市荒崎地区ブロック研修会(PTA / 岐阜新聞掲載)、東京都立井草高校(高校生)、神奈川工科大学(学生)、岐阜県少年補導員大会(岐阜県庁:県補導員300人 / 岐阜新聞掲載)、埼玉県立岩槻商業高校(学生)、岐阜県大垣市明るい青少年都市市民会議大会(市民会議、PTA)、岐阜県東濃西部少年指導員委嘱式(補導員や保護司)、愛知県知多市保護司会(保護司)

## (今後の予定)

岐阜県揖斐郡池田町青少年健全育成大会(町民会議、PTA)、富山県少年補導委員等合同研修会(補導員や保護司)、愛知県稲沢市青少年健全育成市民大会(市民会議)、宮城県仙台市健全育成講演会(保護司、補導員、市民会議、PTA)、群馬県桐生市生命のメッセージ展(学生)、愛知県瀬戸市宝生寺(一般)、岐阜県更生法大会60周年(岐阜県保護司会連合会員約1000名)、岐阜県西濃地区22校の小中学校PTAへの講演会(ライオンズクラブ主催にて8月から随時開催)

## (聴講者の声)以下抜粋

- ・どん底にいた中で更生し、夢に向かっている杉山さんはすごくカッコいいと思いました。自分も陸上で活躍したり公務員になる夢があるのであきらめずに頑張ろうと思いました。(男子高校生)
- ・話も歌も分かりやすくストレートで心に伝わってきました。3年の最後にいい話が聞けて良かった。(男子高校生)
- ・すべての歌とお話が頭から離れません。とても感動しました。私は片親ですが、もっとお母さんと話をして大事にしたいと思いました。(20代女性)
- ・杉山さんが何度も言っていたこと『自分が望むこと、自分が好きな気持ちは大事にして欲しい、そして失敗を恐れず挑戦することを忘れないで欲しい』という言葉にとっても励まされました。(女子大学生)
- ・歌を交えた講演なんて初めてでとても楽しかった。過去に負けないで今ちゃんと前を向いて頑張っていて凄い人だと思った。私も夢を大事にして頑張りたいと思った。(女子高校生)
- ・声が素晴らしかったし、歌詞も分かりやすく感動しました。言葉にして伝えることの大切さを感じました。(女子高校生)
- ・自分も学生の頃に暴走族に入っていて親を困らせていました。非常に共感出来て生きる勇気をもらいました。杉山さんの生き方に刺激を受けて頑張っていきたいと思いました。(20代男性)
- ・人間は例え失敗しても、そこからどう生きていくかが重要だということがわかりました。杉山さんの歌の歌詞には、とても感情とメッセージが入っていてとても感動しました。(男子大学生)
- ・人生はやり直せるんだなと思いました。私も夢をあきらめずに、やりたいことを出来るだけやりたいし、何事にも挑戦したいと思いました。(女子高校生)
- ・歌がうまいだけでなく、心に残るような歌い方で歌詞も共感出来ました。(男子大学生)
- ・今日はいろいろな言葉が心に響き、頭に残りました。歌にも魂が宿っており、心に届きました。これから生きていく上でとても勇気をもらいました。(男子高校生)

## ■プロフィール

「暴走族リーダー」「極度の薬物中毒者」のどん底の青春期であったが、親が掛けてくれた愛に満ちた“ひとこと”で更生。愛情を具体的な“コトバ”で伝えることの重要性を実感。以後、若年化する自殺や猟奇殺人等で失われる尊い生命を救うべく、入魂の歌と熱い語りをミックスした講演ライブで日本縦断中。

### 職歴・経歴

#### (経歴)

1974年6月26日 岐阜県に生まれる。

1987年 中学時代非行に走り始め、暴走族リーダー、薬物中毒など経験。

1997年 親との和解をきっかけに愛情に目覚めて再出発、更生へ。

2000-2004年 朝日大学法学部入学、首席で卒業、教員免許、宅地建物取引主任者取得。卒業と同時に歌手活動の為に上京。

2007年 ファーストマキシシングル『BIRTH』発売。

2008年2月 AM岐阜ラジオレギュラー出演。学校や社会団体で青少年育成の為に講演ライブ活動開始。

2008年4月 岐阜FMわっちラジオ番組『杉山裕太郎 魂のバラード』放送開始。

2008年11月 岐阜県少年補導員大会にて講演LIVE。(岐阜県庁：県補導員300人/岐阜新聞掲載)

2008年11月 映画『築城せよ！』出演、Vシネマ俳優としてもデビュー。

2008年12月 犯罪被害者遺族支援活動『生命のメッセージ展in早稲田大学』のファイナルライブ2年連続出演。

2009年 2月、ファーストアルバム『SOUL VOICE』発売。

2009年 3月、岐阜県大垣市明るい青少年都市市民会議大会にて魂のヴォーカリスト日本縦断講演ライブを宣言。

### 活動

歌手、講師、ラジオパーソナリティ、俳優、青少年健全育成や犯罪被害者支援などの活動に力を入れ、日本全国での歌を交えた講演ライブ活動を中心に役者やラジオパーソナリティなどマルチに活躍中。

### 専門分野

青少年健全育成関係全般(親子愛、人間愛、自己啓発的なものなど。子供から大人まで)・非行防止関係(薬物問題、ネット犯罪など)・モチベーションアップ・チャレンジ・夢・魂など人生に関するもの等。